

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	慢性血栓塞栓性肺高血圧症(CTEPH)のカテーテル的バルーン肺動脈形成術(BPA)治療における、血行動態の自然経過に関する検討		
1.研究の目的と方法	慢性血栓塞栓性肺高血圧(CTEPH)に対するカテーテル的バルーン肺動脈形成術(BPA)は、安全かつ有効です。カテーテルを使って、肺の慢性血栓をバルーンで拡張し、血流を改善することで、肺の循環を改善させます。これにより肺高血圧(肺の循環が悪い状態)が改善します。BPAはCTEPHにおける治療として確立されつつあります。その中でBPAによる肺動脈の自然拡張現象が報告されております。しかし、自然経過でBPA直後からどれほど血行動態が改善するかに関しては十分に検討されておられません。 このような検討事項を、すでにBPA治療を終了された患者様から得られたデータを用いて分析します。その意義を検証することで、BPA後の治療の評価をすべき時期や治療効果の予測に寄与するとおもわれます。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2025年3月まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2014年7月1日～2022年11月30日に埼玉県立循環器・呼吸器病センター、東京慈恵会医科大学 附属病院および東京慈恵会医科大学 柏病院へ入院され、CTEPHに対してBPAを施行された方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	性別、年齢、身長、体重、BMI、合併症、使用薬剤(肺血管治療薬等)、右心カテーテル検査による血行動態データ、血液ガス分析、6分間歩行検査による運動機能検査、血液検査(BNP・Cr・eGFR・Hb等)、スパイログラムデータ BPA手技データ	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器内科
		氏名	藤井真也(ふじいしんや)
(2)試料・情報の 管理責任	(1)の研究責任者と同じ		

	者	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科学講座 藤井真也(ふじいしんや) (機関の長：小島 博己) 東京慈恵会医科大学附属柏病院 循環器内科学講座 白崎圭輔(しらさきけいすけ) (機関の長：吉田 博)
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送	
【問い合わせ先】	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 循環器内科学講座 研究責任者：藤井真也(ふじいしんや) 電話： 03-3433-1111 (内線：3261) 対応時間：平日 9：00 ~ 17：00</p> <p>東京慈恵会医科大学附属柏病院 循環器内科学講座 窓口担当者：白崎圭輔(しらさきけいすけ) 電話番号： 04-7164-1111 (内線：3208) 対応時間：平日 9：00 ~ 17：00</p>	

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。